

住民の主体性を引き出す防災活動をお手伝いします。

地域の防災活動支援

昨今、頻発する想定外の自然災害に対し、地域の被害を最小化するためには、住民自身の防災意識を育てることが欠かせません。日ごろからの備えの必要性を住民が意識し、主体的に課題や地域の実情にあわせた対策を検討し、避難訓練等による検証・対応策の見直しなどの活動を支援します。

◆イベントや勉強会の企画・実施

当社では、地域の災害や悩みごとに合わせてイベントや講習会等の企画・運営・実施のお手伝いをいたします。例えば「防災」だけでなく「楽しみ」を盛り込んだ地域住民の誰もが参加できるイベントや、地域の防災対策をじっくり考え実践につなげるために、勉強会やワークショップ、まちあるきなどを組み合わせた連続講座等の企画運営を支援します。

また、これらの取組みの企画・運営や実施を住民の方と進めることで、住民の主体性を引き出せるようお手伝いいたします。



◆防災マップやカルテ、災害記録等の作成支援

当社では、住民が主体的に取り組む防災マップやカルテなど、地域防災力の向上に役立つ各種資料の作成をお手伝いいたします。

地域の特性を理解し必要な対策を検討するため、地形や地質の専門家とともに防災まちあるきを行い、地域の災害リスクや資源を確認し、防災マップや防災カルテにまとめる活動も効果的です。そのほか、インタビューやワークショップによる、過去の災害記録作成など、地域の防災教育教材として活用できる資料の作成とその活動をお手伝いします。



活動支援（イベントや勉強会の企画・実施）の基本的な流れ

①地域の現状・ニーズを調査

地域ごとに備えるべき災害の種類や社会の特性は異なるため、抱える課題も様々です。まず何が課題か、何が必要かを把握します。

②イベント企画・提案

地域の課題、ニーズ、特性等を踏まえてイベントや防災講座等を企画・提案し、関係者とともに企画について協議を行います。

③イベント準備・実施

企画に基づき、スケジュールや、役割分担、資材・教材、講師の調整等を行います。イベントや講習会の当日は運営補助を行います。

④振り返り・今後の取組みの提案

実施したイベントや防災講座等を振り返り、今後の地域で継続する取組みを考えます。

自主防災組織の活動支援とマニュアル作成支援

地域の課題・ニーズ

- ・組織はあるものの防災活動を自主的に進めてもらうにはどうしたらよいただろう
- ・地域の課題を理解し、地域に必要な対策は何かを考えて欲しい
- ・市としては1つの地域だけでなく、地域全体の防災意識を向上させたい

そこで **住民の意識とペースにあった防災活動ができるようお手伝い！**

住民の活動ペースや ニーズ・課題把握

自主防災組織の会合などで、心配事・やってみたいこと等を伺い、活動のペースや課題を把握



課題を踏まえ 活動内容を検討

地域住民の防災意識を把握するため、アンケートによる意識調査を提案。調査結果より、地域恒例の避難訓練の内容を変更・実施



マニュアル作成支援

地域での取組を踏まえ、他地域の防災活動促進に向けたマニュアルの構成や事例として反映できる内容を提案する等、マニュアル作成の支援



防災連続講座の企画運営

地域の課題とニーズ

- ・そもそもなぜ防災について考えなければいけないのか伝わっていない
- ・外国人の居住者が増えているため、外国人の視点も必要
- ・地域の防災について、自ら考えてもらいたい

そこで **ワークショップや勉強会を組み合わせた講座を実施！**

ワークショップ

災害について考える必要性を実感できるよう、防災教育教材を使ったワークショップ



勉強会・まちあるき

市の災害の備えに関する講座とまちのなかの危険と資源を確認するためのまちあるきを企画・実施



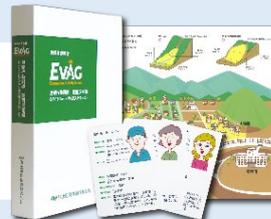
応急手当・避難訓練

いざという時に行動できるよう、応急手当の方法や避難訓練を実施

講義の内容

- 第1回 避難行動についてゲームで学ぼう
- 第2回 防災について基本を知ろう（市危機管理室）
- 第3回 防災マップづくり
- 第4回 防災マップづくり
- 第5回 避難訓練（消防署）

日本語学校の生徒さんにも参加いただきました。



ワークショップで使用した避難行動訓練EVAG

